

報道関係者各位

2024年12月2日

株式会社バカン

国内最大規模のトイレ広告メディア「アンベール」と天藤製薬がタイアップし、
トイレの利用時間に応じた「おしりの悩みを解決する」コンテンツを配信開始

全国のオフィス・商業施設を中心に約12,000箇所で開催するトイレ広告メディア「アンベール」を運営する株式会社バカン(本社:東京都千代田区、代表取締役:河野剛進、以下「バカン」)は、ボラギノール®ブランド等を展開する天藤製薬株式会社(本社:大阪府豊中市、代表取締役社長:宮崎尚志、以下「天藤製薬」)との連携により、おしりの悩みに関する情報を届ける相談コンテンツ「ボラルーム おしり悩み相談室」の年間コンテンツ配信を2024年12月2日(月)より開始したことをお知らせいたします。

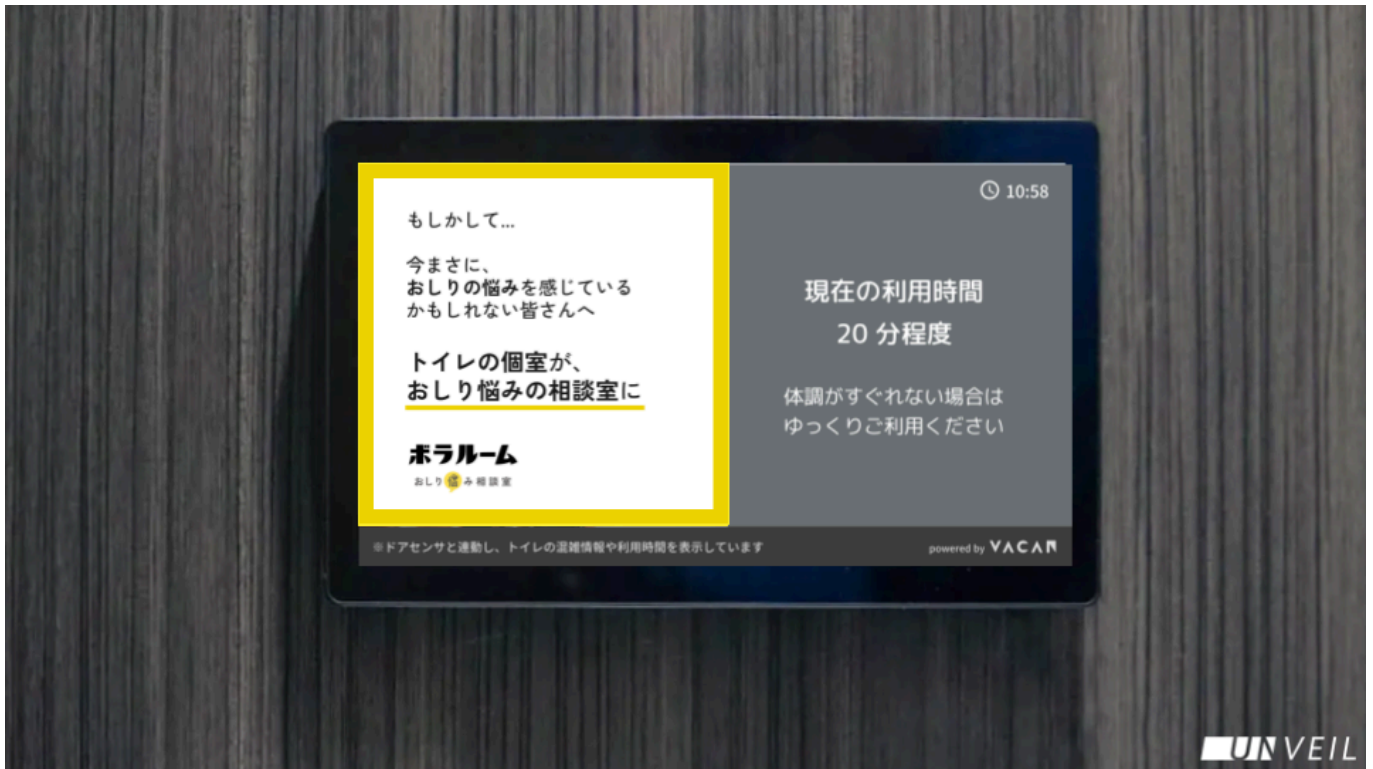


■施策の背景

アンベールはこれまで、日常の健康や生活習慣に関する情報コンテンツの配信を通じて、トイレ利用者の体験向上やトイレ空間の価値向上を目指して取り組んできました。また、意識調査(※)を実施した結果、自宅外のトイレ個室利用時に「痔の悩み」や「便の悩み」が「トイレを利用しているときに強くなる」「利用中のみ感じる」といった傾向にあることが明らかになりました。

さらに、アンベールが設置されたトイレ個室を利用した延べ人数は、2023年11月から2024年10月の1年間で約1.1億人に達しました。このうち、5.4%にあたる約592.2万人が個室を10分以上利用しており、長時間利用者の中には「おしりの悩み」を抱える方が多い可能性があると考えられています。

■「ボラルーム おしり悩み相談室」について



今回の取り組みでは、「痔」や「便の悩み」を持つ方はトイレ利用時間が長くなる傾向であることに着目し、入室から10分以上経過した利用者に向けて「おしりの悩み」の改善に繋がるような情報を配信します。人目に触れない個室環境だからこそ、また悩みが最も顕在化する瞬間だからこそ、普段なかなか人には相談しづらく解決方法がわかりにくい「痔」や「便の悩み」に対して、向き合う機会になってくれればと考え、本企画を実施しました。

痔疾治療薬の購買行動は、「今すぐどうにかしたい」という瞬間的なニーズが中心です。本施策では、「痛みを感じる瞬間」に寄り添う存在としても、ボラギノール®の可能性を広げてまいります。

■トイレ広告メディア「アンベール」について

アンベールは、都心部を中心としたオフィスや商業施設など約12,000箇所(2024年11月末時点)で展開する、トイレ個室内のデジタルサイネージメディアです。プライベートな個室空間であるため、利用者が映像に集中ことができ、オフィスや商業施設のトイレ利用者に対して高い視認性(94.7%)と内容の深い理解(70.3%)を得ることが可能です。

また、プライバシー性の高いセンサー技術を活用して、利用者が個室にいないときにだけ映像が再生されることにより、誰も見ていないときに映像が流れることはない効率的な配信技術を開発・提供しています。そのため、再生回数や視聴人数の計測も可能となっています。

同時に、滞在時間に応じて画面表示を変更をしたり、混雑具合に応じて広告の長さを自動で調整するなどの特許技術(出願中含む)を用いることで、多くの人が使いたいときにすぐにトイレを利用できる「利用機会の最大化」も同時に実現しています。

▶トイレ広告「アンベール」サービス詳細はこちら

<https://corp.vacan.com/unveil>

(※)調査概要

- ・調査タイトル: トイレ利用者意識調査
- ・調査期間: 2023年9月22日(金)~2023年9月26日(火)
- ・調査対象者: 東京都、神奈川県在住の男女 20~69歳
- ・調査方法: インターネット調査
- ・スクリーニング調査数: n=9,891
- ・本調査数: n=1,030
- ・調査機関: マクロミル

▷トイレの悩みなどに関する調査はこちら
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000317.000018933.html>



■天藤製薬について

会社名:天藤製薬株式会社

代表者:宮崎尚志

所在地:大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号(千里朝日阪急ビル)

設立:大正10年10月11日

URL:<https://www.amato.co.jp/>

天藤製薬は、痔疾用薬「ボラギノール」を中心に、『患者様の生命や健康を第一とする』活動を実践してきた創業200年を超える老舗製薬会社。最近では、自社ECを立ち上げ、約30年ぶりの新商品「ボラケアバランス with 乳酸菌」「ボラソフトプロテクトバーム」等これまでの痔疾領域の知見を活かした新商品展開に加え、「ボラバース」と名付けたメタバース空間での情報発信等新しい取り組みを積極的に行っています。

■株式会社バカンについて

会社名:株式会社バカン

代表者:河野剛進

所在地:東京都千代田区麴町2-5-1 WeWork 半蔵門 PREX South 3F

設立:2016年6月

URL:<https://corp.vacan.com/>

バカンは経済産業省が選定する官民による支援プログラムJ-Startup 2019選定企業です。IoT、AIを活用してレストラン街やカフェ、トイレ、観光地、避難所、投票所などあらゆる場所の空き状況を検知し、デジタルサイネージやスマートフォンに配信しています。また空き状況可視化だけでなく、混雑の抑制・管理なども行っており、空き/混雑情報を起点としたムダな「待つをなくす」DXサービスを幅広く提供しています。

<報道機関向け情報>

本件の担当課

【株式会社バカン】

株式会社バカン 広報(担当:原田)

メール:contact@vacancorp.com

電話:(代表)03-6327-5533(広報直通)070-7531-9647